

# 鉄塔登り 電工へ一歩

## 蔵王 東京の企業が新人研修

送電線工事を手がけるE

TSホールディングス(東

京)は19日、蔵王町宮の仙

台機材センターで、新入社

員3人が高さ約30桁の鉄塔

に登る研修を公開した。

3人は墜落制止用の器具

を身に着け、指導役の先輩

から「手を使わずに脚で登

るんだ」などと助言を受け

ながら登った。高さ約3桁

と頂上付近の2カ所で、鉄

塔をぐるりと一周する動き

も確認した。

石巻市出身の及川達巳さ

ん(21)と会津若松市出身の

五十嵐優貴さん(18)は「怖

いけど頑張る」と勇気を振

り絞り、仙台市出身の大内



高さ約30桁の鉄塔を使った  
研修に挑む新入社員ら

宏真さんは「高い所が好き。鉄塔に登るように仕事も一歩一歩を大切にしたい」と力強かった。

3人は研修後、岩手県の現場に入り「ライスマン(電工)」としての一歩を踏み出す。同社の高橋良弘安全部長(58)は「まずは安全第一。登る時に手を使い過ぎると作業、安全に影響する。体の使い方をしっかり教えない」と話した。